

台風

が来る前に

物が飛ばされないように 移動・固定する

アンテナやベランダの植木鉢、置物、看板などが風に飛ばされて電柱に当たったり電線を切斷すると、停電が発生する恐れがあります。風に飛ばされやすい物、壊れそうな物は固定したり、室内にしまっておきましょう。



台風・集中豪雨・地震など 自然災害への備え・対応



切れて垂れ下がった電線に触ると感電する恐れがあるため、絶対に触らないようにしましょう。

電線が切れていたり、電線に木や看板が触れている場合は、関西電力送配電へご連絡をお願いいたします。

台風や地震

のあとに



水に浸かった 電気器具は 使わない

水に浸かった電気器具や配線はそのまま使うと漏電や火災の危険があります。必ず電気工事店に相談し、点検しましょう。

連絡先 送配電コンタクトセンター **0800-777-3081** (無料) [平日 9:00~17:00 (年末年始除く)]

*受付時間外においても緊急のご用件については承っております。

*お電話がつながりにくい場合がございますので、あらかじめご了承ください。

*一部のIP電話から使用いただけない場合がございます。その場合は050-3085-3081(有料)へおかけください。

*ご連絡の際には、番号をよくお確かめのうえ、おかけ間違いのないようにお読みいだします。

関西電力グループ
power with heart

コンセントから プラグを抜く

とくにアイロンや電気ストーブなどの電熱器具は火災の原因となるため、スイッチを切り、コンセントからプラグを抜きましょう。

地震

避難時は ブレーカーを切る

電気の消し忘れによる事故防止のため、ブレーカーを「切」にしてから避難しましょう。



OFF

OFF

水に浸かった 電気器具は 使わない

∞ 関西電力送配電